

Orchestra Standard Vol.

名曲のちから

オーケストラ・スタンダード Vol.30

★ 3大交響曲の輝き ★

シューベルト 交響曲第7番 口短調 D.759

未完成

ベートーヴェン 交響曲第5番 ハ短調 作品67

運命

ドヴォルザーク 交響曲第9番 ホ短調 作品95

新世界より

指揮 太田 弦

仙台フィルハーモニー管弦楽団



2024.2.23 (金・祝) 15:00開演 (14:00開場)
日立システムズホール仙台 コンサートホール



チケット料金 [全席指定] ¥3,000

プレイガイド 11/3(金・祝)発売

お問い合わせ
お申し込み

仙台フィル公式サイト 11/2(木)20:00発売 24h受付 座席選択可 <https://www.sendaiphil.jp/>
仙台フィルサービス 11/6(月)10:00発売 TEL:022-225-3934(平日:10:00~18:00) [仙台フィル](#) 
仙台市民文化事業団 総務課 11/6(月)9:30発売 TEL:022-727-1875(平日:9:30~17:00)

主催：仙台市青年文化センター(公益財団法人仙台市民文化事業団)、公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団、仙台市

助成： 文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等活性化・ネットワーク強化事業(地域の核劇場・音楽堂等活性化)
 独立行政法人日本芸術文化振興会

■日立システムズホール仙台
■仙台銀行ホール イズミティ21臨時事務所(1/14まで販売)
■仙台銀行ホール イズミティ21(2/1より販売)
■藤崎 ■仙台三越 ■チケットぴあ(インターネット販売のみ)
※未就学児のご入場はできません。※開演(演奏)中の客席への入退場は一切お断りいたします。※やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
※近隣の駐車場には限りがございますので、ご来場の際には地下鉄やバスなどの公共交通機関をご利用ください。

名曲のちから

オーケストラ・スタンダード Vol.30

✦ 3大交響曲の輝き ✦

「オーケストラ・スタンダード」シリーズのフィナーレを飾るスペシャルコンサート!

2012年2月に開催したVol.1(モーツァルト:レクイエム)以来、ベートーヴェン、チャイコフスキー、ドヴォルザークなどの名立たる作曲家たちによるバラエティある名曲を12年という歳月をかけてお届けし続けてきた名曲のちから「オーケストラ・スタンダード」シリーズは、ついにVol.30の節目を迎えます。

今回は、皆さんお待ちかねの《3大交響曲》を、太田弦の指揮により満を持して演奏いたします。

未完成、運命、新世界より…1曲だけでもクラシック・ファンには堪らないオーケストラの傑作を、実に豪華に、全3曲お届けします。ぜひ今回も「名曲のちから」で、大きな感動と活力をお持ち帰りください!

Profile

指揮：太田 弦 *Ohta Gen*

1994年北海道札幌市に生まれる。幼少の頃より、チェロ、ピアノを学ぶ。

東京芸術大学音楽学部指揮科を首席で卒業。学内にて安宅賞、同声会賞、若杉弘メモリアル基金賞を受賞。同大学院音楽研究科指揮専攻修士課程を卒業。

2015年、第17回東京国際音楽コンクール(指揮)で2位ならびに聴衆賞を受賞。

指揮を尾高忠明、高関健の両氏、作曲を二橋潤一氏に師事。山田和樹、パーヴォ・ヤルヴィなどの各氏のレッスンを受講する。これまでに読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、群馬交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団などを指揮、今後さらなる活躍が期待される若手指揮者筆頭。2019年4月から2022年3月まで大阪交響楽団正指揮者を務める。2023年4月より仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者に就任。2024年4月より九州交響楽団首席指揮者に就任予定。

2021年2月、オクタヴィア・レコードより交響曲 第8(9)番 ハ長調 D944「ザ・グレイト」(新日本フィルハーモニー交響楽団公演ライブ収録)をリリース、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言明けに行われた公演の緊張感の中、太田のエネルギー溢れる「グレイト」が聴衆の話題をさらった。



© ai ueda



管弦楽：仙台フィルハーモニー管弦楽団 *Sendai Philharmonic Orchestra*

仙台フィルは、1973年に市民オーケストラ「宮城フィルハーモニー管弦楽団」として誕生。翌年に初の定期演奏会を開催し本格的に活動を開始した。1983年4月から芥川也寸志が音楽総監督として現在の礎を築き、外山雄三音楽監督、バスカル・ヴェロ、飯守泰次郎常任指揮者らのもとアンサンブルに磨きをかけてきた。2023年度に高関健が常任指揮者に、太田弦が指揮者に就任。さらに音楽的深化を推し進めている。

2011年3月11日に東北地方を襲った東日本大震災による影響で、仙台フィルは数ヶ月にわたり演奏活動を中止せざるを得ない状況となったが、「音楽の力による復興センター・東北」と協力し音楽を被災者のもとに届ける活動を行い、2011年度エケンモービル音楽賞洋楽部門本賞、渡邊暁雄音楽基金特別支援を受賞した。

本拠地、日立システムズホール仙台コンサートホールでの定期演奏会は2016年に300回を数え意欲的な取り組みが高く評価されているほか、2001年から開催されている仙台国際音楽コンクールではホストオーケストラとして出演し、2006年秋からは毎年「仙台クラシックフェスティバル(せんくら)」でも広く市民に親しまれるなど、「杜の都」の音楽文化における中心的役割を担っている。2023年に創立50周年を迎えた。